

ゆうかり放送委員会提供

ゆうかりに乾杯

第83回放送の概要 (2014年7月26日放送)

パーソナリティ

さくら (安本久美子)
タロウ (佃 由晃)
なか (中嶋邦弘)

コアラさんの地域瓦版

かりん (妹尾優香)
アコ (三木文子)



ミキサー

門ちゃん (門田成延)
いっちゃん (一ノ瀬悟)

相談役

わだかん (和田幹司)

会計

小山俊則

(CM) EXILE の ATSUSI です。世界には苛酷な現実と試練が溢れている。それでも愛の力を信じている。人間を救うのは人間だ。活動資金にご協力を。日本赤十字社。

(CM) 尼崎で配電用部品を製造している、「オーテック」という会社ですが、そのかわら、2種類の米焼酎、「ダンディーズスマイル」と「親父のほほえみ」を販売しています。水割りでおいしく、お米のまろやかさを感じられる米焼酎です。身体を酸化させる原因となる活性酸素を、減少させ、老化予防、美容に有効な、「水素水」の販売も行っています。

本日は、尼崎市の、オーテック様 (電話06-6489-1314) の御協力を、頂きました。

1. ゲストコーナー (1): 玉田圭司さん、玉山茂幸さん (75 陽会)

玉田さんは須佐野中学、玉山さんは兵庫中学、高校は同じ兵庫高校で、中学、高校は共に卓球部に所属していた。兵庫中学は卓球が強く全国大会に出場していた。兵庫中学にはきっちりした練習場があり、毎週日本中から練習試合に来ていた。須佐野中学は近くにあって、顧問の先生も兵庫中学に行けば練習できると言って、勝手に押しかけていた。神戸の中央体育館で全国大会が開催された時、兵庫中学は出場権を獲得していた。全国大会では皆が応援してくれ、最初の1球をとった時に凄い拍手があり、緊張し、雰囲気呑まれ負けてしまった。

兵庫高校に入ると玉田さんは、中学の卓球部を卒業してから、背も高かったのでバレー部に入ろうと思いき、須佐野はバレーが強かったので同級生の友達に毎日バレーを教えてもらっていた。そして兵庫高校ではバレー部に入る気満々であった。兵庫高校バレー部に入ったが3日で辞めてしまった。運動部には入りたかったので卓球部に入った。玉山さんは春休みから既に卓球部で練習していた。玉山さんのお兄さんは兵庫高校卓球部で、中学時代は全国3位の強い選手であった。当時の部員は各学年7~8人で20数名であった。卓球部は男女で一つの部であったので練習も同じであったが、キャプテン同士練習のやり方について意見があわなかった。玉山さんは兵庫高校には卓球をするために入ったようなもので、入学が決まった時は勉強より卓球を頑張ろうと思った。先生からも授業中に卓球頑張れよと言われた。

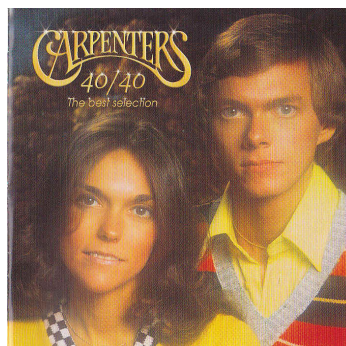
玉田さんは、現在ドイツの卓球メーカー TIBHAR 社の商品を日本で販売する日本代理店をしている。高校を卒業する時は卓球ボールを見たくない程嫌いになり、大学時代は卓球とは縁がなかった。卒業後卓球の小売店をしている小中学校が同じ同級生の手伝いをしていた。そのような時にドイツのメーカーが

代理店を探している事を知った。当時大阪で世界卓球選手権開催予定があり、その時の TIBHAR 社代理店の人が辞め、世界選手権までに新しい代理店を決める必要性があり、短期間に代理店契約をする事が出来た。外国とのやり取りは兵庫高校の同級生が翻訳、通訳のサポートしてくれた。今の仕事は輸入したものを小売りに卸す仕事をしている。外国製商品は製造中のチェックレベルが日本ほど行き届いていないので、出来あがり製品のレベルが低い。仕事を始めた当初はこのまま販売するのはダメと思えるものが半分あった。修正したり返品していた。品質について外国メーカーと折り合うことは出来ないため、輸入品をそのままユーザーに販売するのではなく、日本人に合うよう調整することを考えた。例えばラケットの外観は、ヨーロッパでは少し汚れがあっても欠けていても気にせず、箱に入れることもなく販売しているが、日本人は外観を気にするため汚れなどを直し、化粧箱に入れて販売している。



2. ミュージック：イェスタデイ・ワンス・モア（カーペンターズ）

「イェスタデイ・ワンス・モア」は、日本では 1973 年に発売、「トップ・オブ・ザ・ワールド」と同じくカーペンターズのオリジナル曲で、作詞はジョン・ベティス、作曲はリチャード・カーペンター。一度聴いたら忘れられない ♪シャラララ～♪…。世界中でヒット。総合的にカーペンターズ最大のヒット曲となりました。

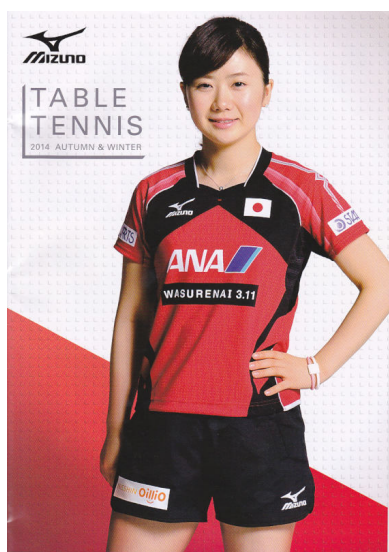


3. ゲストコーナ（2）：

玉田さんの商売の秘訣について、仕事のベースは売る側と買う側はフィフティ・フィフティであると考えている事である。日本は買う側の立場が強いが、商売は仕入れ（買う側）の立場と販売（売る側）があり、売る場合、いつもへりくだってありがとうございますではなく、売ってくれるから買えるということを知ってくれる人と仕事をしたいと思っている。小売店からお客さんの言うことは何でも聞いてそのまま言って来る事がある。誰とでも商売をするということではやっていない。

玉山さんは 1993 年にミズノに入社し、10 年間はゴルフ営業をしていた。学生時代はゴルフをしていなかったため受験以上の勉強をした。ゴルフしていない者にゴルフの営業は出来ないと言われたが、ゴルフが出来なくても負けない営業は出来ると考え、商品知識を徹底的に勉強した。ゴルフ営業の難しさは、お客さんがお金、時間の余裕があり、経営者も多く、そのような人は厳しい意見をくれる人で、顔を合わせると説教が始まる。説教の中では人生についても教えてくれ、為になる話もあり、今になってわかる話がありいい経験をした。

卓球担当に変わったのは、福岡支社勤務の時に大阪で 2001 年世界卓球があり、当時は福原愛選手が日本代表に入るかどうかの時期で、社内で卓球経験者を探していた。会社が世界卓球のチケットを用意してくれ、会場で卓球をやらないかと言われ、仕事をゴルフから卓球に変わった（2003 年）。仕事は選手対応で、専門用語などがわかるということで選ばれた。1986 年ソウルオリンピックからミズノが日本代表のオフィシャルサプライヤーになり、2003 年に福原選手が日本代表でデビューした時で、その時から日本代表のお世話をすることになった。福原選手はその時 14 歳でベストエイトに入った。彼女が負けた時、会場は地元選手でもない 1 選手にスタンディングオベーションになりとてもうれしかった。福原選手との付き合いは 12 年目に入り、多感な中学生時代から 25 歳の現在まで見てきて、ますますいい子に育ってきたと思う。毎年開催の世界選手権とオリンピックには同行している。チームに対するお世話と福原、平野選手とはシューズの契約もしているのもその面でのお世話もしている。福原選手について、20 歳を超えてから周りの人にすごく気を遣っていることを感じている。練習している時に玉山さんがその場に行くと、私にお茶を出すよといった指示を周りの人にしているし、お世話になっていますと言う言葉がよくでてくる。これは福原選手だけでなくメダルをとれるトップ選手に共通したことである。「心技体」と言われるが、まず心ができて結果がついてくることを感じている。



卓球人口は今増えており、メジャーな競技になりつつある。子供の頃は卓球をしているというといじめられた。部活を聞かれると球技と答えていた。玉山さんは本日神戸で開催中の小学生の全国大会の会場から放送にいられている。会場は超満員で、子ども 1 人に両親、兄弟、祖父母、クラブコーチ、監督などが来ているためである。予選を勝ち抜いてきているので熱気がすごく、レベルがとても高く、高学年は殆ど大人と同じである。ジュニア世代は世界のトップにある。ラージボールを使った卓球は、多くの人に卓球に親んでもらうため、大きくて軽いボールでスピードが出ず、回転もかかりにくいようにしたものを日本の卓球業界が新分野として開発したものです。初めの頃は年配が中心であったが短期間に全国に普及した。全国大会では 40 歳以下、40 歳以上、50 歳以上、60 歳以上、85 歳以上の年代別に行われている。最近の大会では 2600 人が集まった。従来のピンポンボールはセルロイドからプラスチックに、世界レベルでは今年の 7 月 1 日から変わり、数年のうちに全て変わる予定です。

4. こぼれた話、こぼれなかった話：全日本合唱コンクールで活躍する兵庫県の高校

- (1) 兵庫県の合唱のレベルは非常に高いのです。昔から関西学院大学グリークラブ、神戸高校、多くのアマチュアの神戸中央合唱団や神戸土曜会。プロでは神戸混成合唱団など、全国のトップクラスです。必然的に高等学校のレベルは今も高く、入賞常連校を多く輩出しています。
- (2) 全日本合唱コンクールは、毎年 10 月に開催されます。部門は 3 つあって、中学校部門は混声と同声とで、また高校部門は団員が 8～32 名の小編成を A グループに、団員 33 名以上を大編成の B グループに別けて、大学・職場・一般部門は、大学ユース、室内、混声、同声の 4 つに分かれています。

- (3) 全国大会に出るためには、まず、8月の各都道府県で行われる大会で、兵庫県の場合は金賞受賞校の中から3校が9月の関西大会に出場でき、そこでまた金賞受賞した2～3校が全国大会「全日本合唱コンクール」へ参加できます。連盟が当該年度に発行した合唱名曲シリーズ（本）から課題曲を1曲と6分30秒以内の自由曲とで競います。この狭き門、県内、関西、全国の強豪校と競って、兵庫県の高校は毎年入賞を果たしているのです。
- (4) 平成2年から昨年までの24年間の入賞校を見ますと、最多は、武庫川女子大学附属高等学校コーラス部（7年Aグループ、17年現在Bグループ）が23回入賞、うち7年連続金賞獲得、その他に銀賞15回、銅賞1回です。県立神戸高校合唱部（Bグループから現在Aグループ）が入賞10回、うち金賞1回、銀賞3回、銅賞6回。関西学院高等部グリークラブ（Aグループ）が入賞3回、うち銀賞1回、銅賞2回。甲南女子高校コーラス部が2回、うち銀賞1回、銅賞1回、と名を馳せています。
- (5) そのほか、1回ずつ入賞した高校は、7校。神戸大学附属高等部コーラス部、県立長田高校音楽部、県立八鹿高校音楽部、県立北須磨高校合唱部、松蔭高等学校コーラス部、県立西宮高校女声合唱団、県立豊岡高校音楽部たちです。
- (6) 最近の動向としては、武庫川女子大学附属高校が22年連続の入賞常連校・強豪校で全国でもトップクラス。関西学院高等部が入賞復帰。公立高校では、神戸高校が入賞常連校に名を連ね、長田高校や神戸大附属高校が新進気鋭の入賞を果たした、といったところ。昭和の頃には兵庫高校も頑張っていたんですね。

5. 地域瓦版

7月27日（日）～8月3日（日）に鉄人ピアガーデンが17時～21時30分まで開催されます。600席用意されています。屋台、生演奏もあるのでお寄りください。

神戸の夏の風物詩、第44回みなと神戸海上花火大会が8月2日（土）、19時30分～20時30分に開催されます。

ラジオ体操最大のイベント、第53回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭が、神戸総合運動公園ユニバー記念競技場（荒天時は、同グリーンアリーナ神戸）で、8月3日（日曜）5時50分から8時まで開催されます。当日の様子は総合TV、ラジオ第一放送で全国生中継されます（6時30分から6時45分）。



6. 来週のゲスト

来月のゲストは、YWCAで日本語講師をされている柏原かおりさんにお越し頂きます。

ゆうかりに乾杯の過去の放送音声と文書化した放送概要は、下記URLで視聴いただけます。

<http://yukari.hyogo.jp/>